

令和7年度 障がいのある学生への支援者連絡会 事業報告

在学中や卒業後の学生へ、当センターの支援体制を周知するとともに、大学・短大との連携を深めることで障がいのある学生への支援の充実を図ることを目的としています。



日 時 : 令和7年1月22日(木) 14:00~16:30
会 場 : 福岡市舞鶴庁舎 2階大研修室
講 演 : 「障がい学生のキャリア支援～事例から考えること～」
【講師】学校法人筑紫女学園 筑紫女学園大学
連携推進部進路支援班 主査 坂井 和美氏
参加者 : 14名(見学者1名含む)

福岡市内の大学・短大において、障がいのある学生へ支援を行っている就職課やキャリア支援、学生相談室の担当者に加え、昨年に引き続き、新卒応援ハローワークからのご参加、テレビ局からも見学の方がいらっしゃいました。

◆講演会

障がい学生への支援の現状や特徴、支援者同士の連携、キャリアデザインなど、多岐にわたる内容についてお話していただきました。合理的配慮申請の有無に関わらず対応を求められる教職員の枠を超えた支援、当センターや他機関との連携事例や学生本人に対する支援者の意識について、近い将来働く学生に対して支援者がどのように声掛けをしながら支援をしていけばいいのかなどについてのお話が印象的でした。

◆意見交換会

2グループにわかれて、各大学で行われている障がい学生への支援や体制、配慮申請がある学生や申請はないが必要となった場合の対応、各大学の各部署間の連携の現状について、活発な意見交換がありました。課題や悩みを共有しました。

◆参加者アンケートより

「事例を交えたお話が分かりやすく、大変参考になりました。学生への思いが伝わってきました。」「普段から寄り添った支援をされており、ポジティブなイメージや声掛けを、自分もしていきたいと思いました。」「他の大学の取り組みを知ることができ、とても良かったです。本学にも積極的に取り入れていきたいです。」など多数の感想をいただきました。